おおばこ

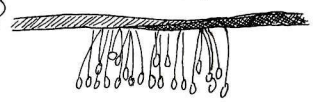
植田町の自然探し・196 2021.11.14.

別名、優曇華の花

10月5日、素盞嗚神社のクロマツで！

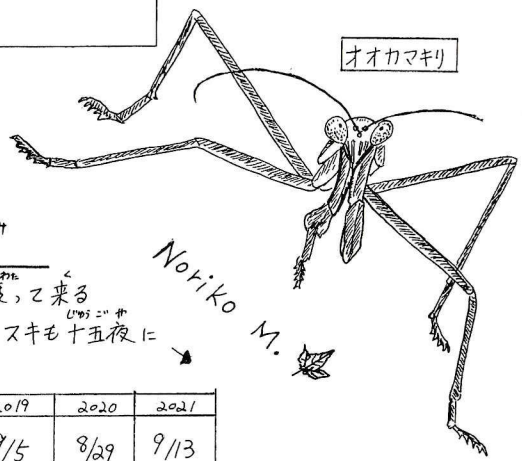
トヨッキスクール境で、担当の宮崎さん発見！

クサカゲロウの卵！



ファイティング・ポーズ!!!

9月23日に、私の車のフロントガラスにいました。私に向かって、このポーズ。



オオカマキリ

秋は早いのか？ それとも？～生物暦

ヒガンバナが割と早く咲き、コガモが渡って来るのも早かった秋の始めでした。今年のススキも十五夜に

Noriko M.

かんさつ種/年	2016	2017	2018	2019	2020	2021
ワズ開花				9/5	8/29	9/13
ヒガンバナ開花	9/9	9/15	9/18	9/18	9/21	9/13
ススキ開花	9/16	9/9	9/14	9/12	9/21	9/14
セイタカアワダチソウ開花	10/1	10/2	10/2	10/2	10/6	9/28
モズ囀り(高鳴き)	9/2	9/9	9/3	8/29	9/11	9/14
コガモ初認	9/27	10/5	9/26	9/25	9/26	9/14
ジョウビタキ初認	10/23	10/24	11/2	10/24	10/22(声のみ)	10/24(声のみ)
キンモクセイ開花	10/19(蕾開)	9/27 | 10/11	9/29 | 10/4	10/16	10/16(蕾開)	10/3 | 10/30

十五夜は9/21でした。

間に合った…。やって来た、ジョウビタキも、家の周りで「ヒッ、ヒッ」と鳴いています。しかし他のカモが仲々来ない。

そして、キンモクセイが今年も2度咲きましたが、10月30日に咲くとは、とても遅い…。10月4日～15日辺りまで夏に戻ったかのような暑さで、エアコンもかけた位だったとは！

物まね歌唱大会、開催♪

10月頃、自宅のそばで色んな鳥の声がする…。ヤマガラの囀りが、と思ってそちらを見ると、ヤマガラではない鳥のシルエットが。正体はどうやらモズ。

アオジの様な、イソヒヨドリの様な声も。

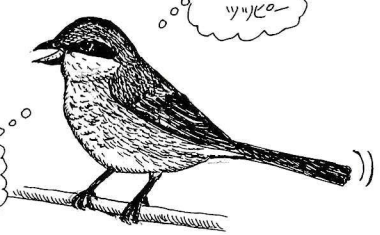
（過去には、ツバメの鳴き真似もあった。）

本来の声は、「キ～～ッ、キチキチッ……」と鋭い声です。時に他の鳥の声を真似するのですが、今回の鳥は真似好きだったのかな？

（アオジ）チョッピー チョリリ

（ヤマガラ）ツツピー ツツピー

（イソヒヨドリ）ピョロン ツィーピー



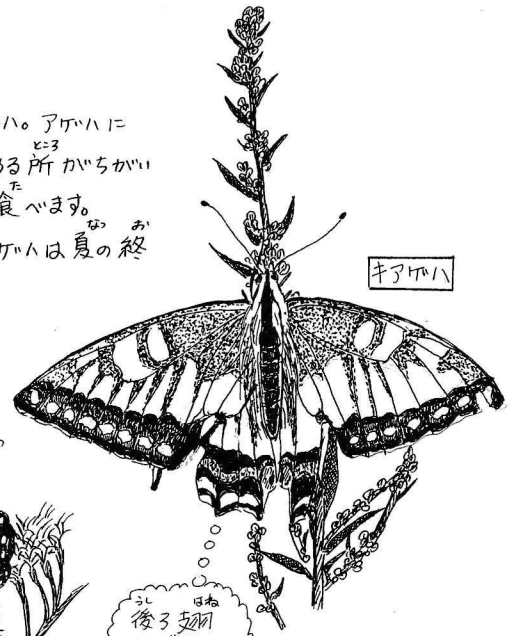
モズ

チョウたちの様々…。

植田にも様々なチョウたちがいます。

夏に見かけるアゲハチョウの仲間、キアゲハ。アゲハに似ていますが、翅の黒い部分が広くある所がちがいです…。幼虫は、セリ科の植物の葉を食べます。

アゲハは、春から見るけれど、ここではキアゲハは夏の終わり頃から見る事が多い気がします。

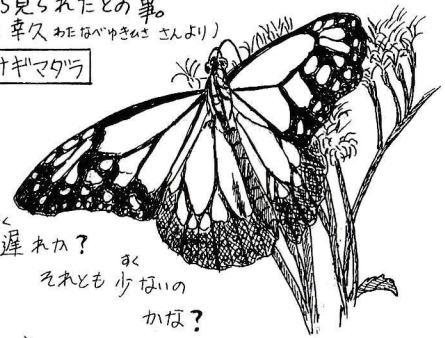


キアゲハ

後ろ翅が石破れてしまっていても、たくましく“生きる！

今年はアサギマダラが渡るのが少ないのかな、と思っていたら、10月18日に、義父母庭に4頭が。伊良湖でも、10月19日から見られたとの事。

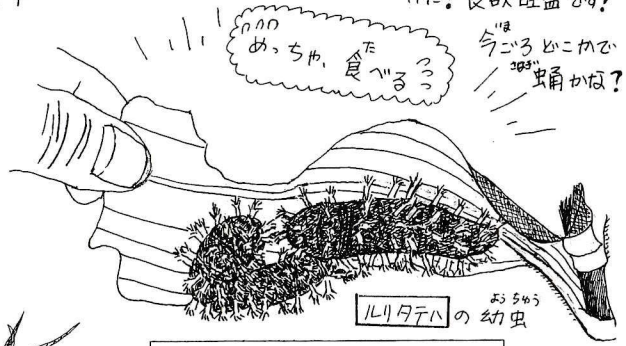
（渡邊幸久さんより）



アサギマダラ

渡りの遅れか？ それとも少ないのかな？

赤っぽい体にトゲトゲが毒はないよ）の幼虫は、成虫が紺の翅に青いラインになるルリタテハ。庭のホトトギスに少なくても4匹いた！食欲旺盛です！



ルリタテハの幼虫

めっちゃ、食べるっっっ

今ごろどこかで蛹かな？

アメリカミズキンバイ

が目を引きますが、外来種。田畑の雑草です。

久し振りに、アメリカミズキンバイ

通信No.48にも登場。黄色い花

発行：牧野 紀子（もり～ゆ）
豊橋市植田町字南柄沢４３－２
http://morigaiisutekisizen.hatenablog.com/

今年も小学校4年、総合授業に協力でき、そして、2年振りにトヨッキースクールで自然観察を行う事ができました。